

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	白馬どんぐり地区景観整備事業
事業主体 (連絡先)	どんぐりを元気にする会 (会長：高橋守 白馬村北城9464-288)
事業区分	環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	538,963円 (うち支援金： 400,000円)

事業内容

- ① 展望台整備事業
 - －展望台に大型の白馬三山を中心の案内看板を設置
 - －入口から展望台までのルート案内板を設置
 - －展望台から岩岳遊歩道までのルート整備を行う
 - －展望台入り口に駐車場を追加増設
- ② 植栽の実施
 - －展望台に継続してレンゲツツジ50株を植栽
 - －村有地を借用してシラネアオイ70株を植栽
- ③ アンケートの実施
 - －来訪者の要望を反映させ今後の活動の基本とする
- ④ チラシの作成、配布
 - －展望台の存在を広く紹介し多くの来訪者を募る



【目標・ねらい】

- ① 快適に自然を体験してもらう
- ② 地元山野草を観察してもらう
- ③ 来訪者の意見を今後に反映
- ④ 広報し集客を図る

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 展望台整備事業
 - －多くの来訪者の声で案内看板は好評であった
 - －展望台入口に駐車場を拡張できて利用者に好評
 - －遊歩道の整備は利用者が安全に楽しく利用できた
- ② 植栽の実施
 - －来春より遊歩道沿いのサクラの花も眺められる
- ③ アンケートの実施
 - －66件の投書があり来訪者が私たちに期待する内容を前向きに取り組んでいく(昨年は29件)
- ④ どんぐり村の紹介のチラシの作成、配布(1万部)

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・遊歩道が整備されてきた
- ・地元の山野草がみられる
- ・来客者の意見が聞かれる
- ・「来てよかった」の意見が多く聞こえてきた

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

1. 山野草を継続して養育していくことで地域の観光にも貢献できるようにしていきたい。
2. チラシの配布を積極的に行い、地域(どんぐり地区)の知名度アップに貢献していきたい
3. 遊歩道を活用して、地元住民の健康増進や親睦をはかる

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある